



1 9 9 8
No. 7 2 6

小田原

広

報



発行 小田原市
小田原市荻窪300番地
☎ 250-8555
編集 広報広聴室
☎ 0465(33)1261
FAX 0465(32)4640
(毎月1・15日発行)

わたしのまちに

ほたる

がいます



●主な内容

- ◆あなたの声を聞かせて..... 2
- ◆学校給食、みんなで食べれば、もっとおいしい!..... 4
- ◆誌上展覧会～柏木晴光..... 9
- ◆Special Jazz Night in Arena..... 14

曲がりくねった道や途切れている歩道を改善して

★都市基盤

「都市基盤」には、道路整備に関するものが最も多く寄せられました。市では、新しく道路を建設する際には、歩道の幅を十分に確保して整備しています。また、障害者の方とも意見を交換して、道路と歩道の段差をできるだけ少なくする、点字ブロックを整備するなどを進めています。



年からはじめ、すでに市内243か所を整備しました。しかし、既存の道路の拡張は、両側に住宅が立っているため所有者や地域の方と話し合いを進めて理解を得られたところから道路整備を進めています。

小田原駅東西自由連絡通路はどうなっているの

★都市基盤

東西自由連絡通路は市民の皆さんの要望が大変高い事業の一つで、総合計画「ビジョン21おだわら」でも重点的に取り組み、強力に進めています。自由通路を始めとした、小田原駅周辺の整備は小田原市の顔づくり、観光

地の玄関口、さらに神奈川県、山梨県、静岡県にまたがる富士箱根伊豆交流圏の拠点としての役割を果たすよう整備していきます。

ごみの指定袋に手つきや小さいサイズを

★環境衛生

昨年からは新しいごみの分別収集をスタートしましたが、指定袋制度やごみの収集回数など、出し方のルールに関して大変多くのご意見、ご要望がありました。とくに、ご要望の高かった指定袋については、昨年11月から10リットルサイズのものの手つきの袋を追加しました。

分別に手間掛けるけどごみは減ってるの

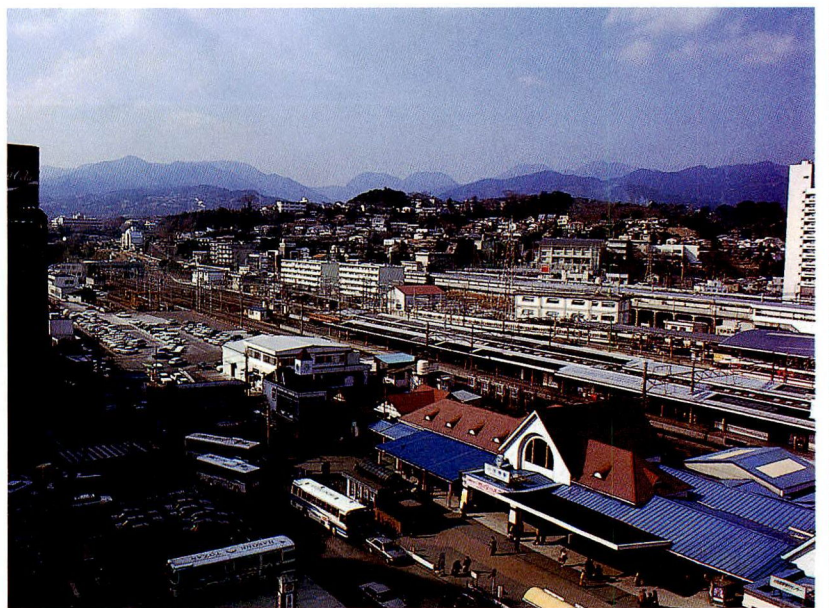
★環境衛生

「動く市政教室」で環境事業センターを見学した方から「一人でも多くの人にこの施設を見ていただき、正しいごみの出し方を学んでほしい。」との声がありました。手紙でも「買物袋の持参に努めている。」「トレーに入っているものはなるべく買わない。」などの声も寄せられています。平成8・9年度を比較すると、全体量で年間小田原球場1杯半のごみを減らすことができました。また分別により埋め立て処分するごみの量も前年度比43%減となっています。

屋内プールをつくってよ

★市民利用施設

「市民利用施設」として屋内プールの建設を求める要望が多くあります。市では、健康維持・増進のため、気軽にスポーツレクリエーションを楽しんでもらえるよう、小田原ア



あなたは、まちづくりについてサイレントマジョリティ(傍観者)になっていませんか。まちづくりの主役は市民の皆さん一人ひとりです。市のさまざまな施策に対して、あなたはどう思いますか。皆さんの声を聞かせてください。今回は、皆さんからお寄せいただいたご意見、ご提案がどのように行政に反映されたのか、いくつかの例を紹介いたします。

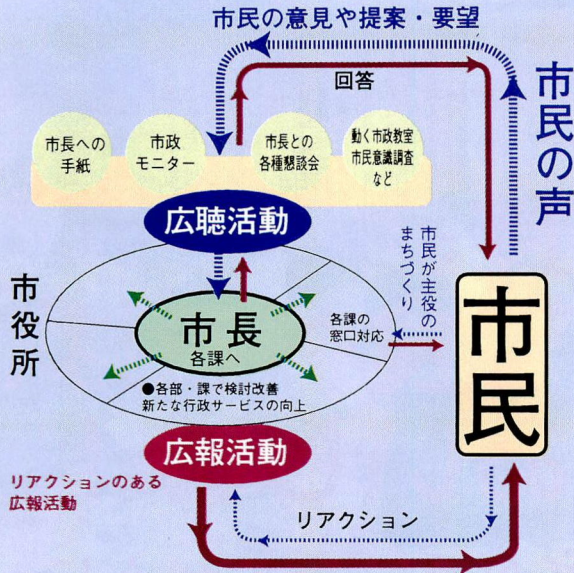
あなたの声を聞かせて わたしたちのまちだから

広報広聴室
☎33-1263

広聴広報システム

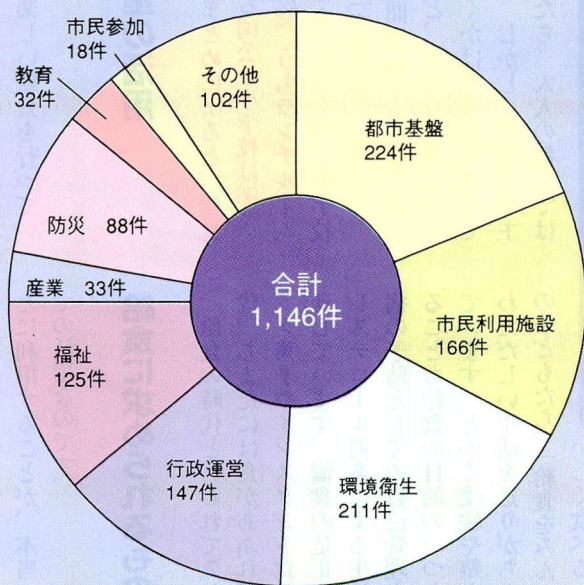
市では、市民の皆さんと行政とのコミュニケーションづくりを進めています。皆さんが今、小田原のまちづくりにどのような夢を抱いているのかなど、皆さんの想いや感じていることをお聞きし、市役所の内部で十分に検討を重ねて市政に反映しています。まちづくりに一人でも多くの方に参加していただけるよう、市長と直接話し合う「市民と市長との懇談会」や、いつでもはがきで意見を述べられる「こんにちは、市長さん～市民の声の直通便」など、さまざまな広聴事業を進めています。

皆さんの声がまちづくりに反映されます



平成9年度は、市民の皆さんから「市長への手紙」を通じて677通、914件のご意見、ご提案をお寄せいただきました。また、「市民と市長とのほっと懇談会」など、市長との懇談会では232件のご意見、ご提案がありました。

市民の皆さんからいただいた意見



市民会館の建て替えについても多くのご要望がありました。市民ニーズの高い重要な事業に位置づけ全力で取り組んでいます。三の丸地区に、(仮称)城下町ホールを建設する方針で、近い将来、用地の確保など具体的な調査検討に入れるよう、準備を進めているところです。このように、市としても1日も早く

(仮称)城下町ホールの建設に向けて

★市民利用施設

リーナに続き、小田原テニスコर्टなどスポーツ施設の整備を進めてきましたが、屋内プールの建設は、市民施設の整備計画として総合的に検討していきます。また、県西の2市8町では、スポーツ施設などについて、広域での相互利用ができます。この中には南足柄市の温水プールや湯河原町の海浜公園プールも含まれていて登録すれば南足柄市や湯河原町の住民の皆さんと同じ料金で利用できます。

身近なところに公園が欲しい

★市民利用施設

く実現できるよう最善を尽くしていますが、新しくできるまでは現在の市民会館の老朽化した部分を順次改修、快適にご利用いただけるよう、努めています。

散策路や緑道、公園も要望の高いものひとつです。既存の公園から半径250mの円を描き、円が重ならない地域を優先して公園の整備を進めていますが、市街地では公園用地の確保が難しいのが現実です。そこで、「みどりの広場」を地域の皆さんの協力によりつくっています。今年には辻村植物公園の隣に「(仮称)子供のもり公園」の建設を開始します。このほか、フラワーガーデンの隣に「県立小田原西部丘陵公園(仮称)」の計画が進んでいます。

市役所行ったら気づいたよ

★市民利用施設

市役所駐車場からけやき通りに入る車が植栽で見にくく、歩行者が危険であるとのご意見がありました。そこで、植栽を低く刈り込み、周辺の見通しを良くし、一旦停止の表示を強調するなどの対応をしました。また、身体障害者専用駐車場は狭く、車の乗り降りに不便であるとのことから駐車スペースを広げました。また、聴覚障害者の窓口での呼び出しをスムーズにするため、振動呼び出し器「合図くん」の導入を進めています。



小児医療費の助成拡大について多くのご要望があります。この助成制度は県の補助事業ですが、平成7年度から本市独自に0歳児について無料化しました。現在、県内では5市1町が県の補助で独自の助成を実施していますが、県内の各市町村が同一制度として実施できるよう、県に働きかけられています。また、少子・高齢化が進む中で、福祉に対するさまざまな市民ニーズも寄せられています。市でも、子育て環境の充実を図り、介護保険制度の導入準備を進め、24時間対応型ホームヘルパー派遣事業を行うなど、福祉の充実に努めています。

子どもとおじいちゃんのこと心配しています

★福祉

元々学校給食は、戦後の食糧難の時代に子どもたちの栄養の確保を目的として始まった事業ですが、今ではその内容もずいぶんと変わってきています。

コッペパンに脱脂粉乳の時代から、今は、ハヤシライスや鯛めしなどのご飯類はもちろん、ピザトーストやミネストローネまで給食で食べられるのです。

おしゃれなランチルームで 楽しい食事、残菜も減少

東富水小学校は、平成7年に学校給食優良学校文部大臣表彰を受賞しました。ここでは、当時ランチルームを使って、バイキング形式の給食サービスを行っていました。児童は自分の好きな物を好きなだけ取ってテーブルにつきます。そこには、普段使っている教科書やノートが置かれた学習机ではなく、クロスが敷かれたおしゃれなテーブルがあり、みんなで仲良く話をしながら食べることが出来ます。当然、会話ははずみ、部屋中に笑い声がこだまします。

本市でも多くの小学校が、教室以外に余裕教室を利用したランチルームをもっており、しゃれたカフェテリアのようなテーブルや椅子が並んでいる学校もあります。



少子化によるクラス数の減少が進む現在、小・中学校では、空いてしまった教室の活用が課題となっています。そんな中、空き教室をランチルームに活用する取り組みが好評です。

「たしかにランチルームを使った給食は、教室で机を並べて食べる食事よりも残菜が減っています。子どもたちもランチルーム給食を楽しみにしていますよ。」と学校の栄養士さんは話してくれました。足柄小学校では、以前は給食をお弁当箱に詰めてみんなの外に出

かける野外給食も行っていたことがあるそうです。現在では0157の問題から、なかなか以前のようなバイキング形式の給食や野外給食はできなくなっていました。ランチルームでの給食は今も続いています。市内でもほとんどの学校にランチ

ルームがあり、それぞれが趣向をこらした、楽しい給食を行っています。

余裕教室の活用

文部省のまとめによると、給食を行っている国公立小学校は96%、中学校が73%。うちランチルームがあるのは小学校24%、中学校11%です。(産経新聞より)

少子化の問題は本市に限らず、空き教室など、今ある施設をどう生かしていくかは全国的な課題でもあります。しかし、学校での主役は子どもたち。大人の都合では

なく、子どもたちが望んでいることに利用することが、本当の意味での活用なのです。

給食に求められるもの

飽食の時代と言われて久しい現代。ちまたには食がふれ、スナック菓子やインスタント食品が蔓延しています。偏食の是正や、コレステロール過多による生活習慣病の予防としての自己管理を教えることも給食の目的の一つとなっています。とかく受験や塾などあわただしい生活を送りがちな現代の子どもたち。「給食をみんなでおいしく食べる」ことでゆとりを生むのも大切なかもしれません。

必要な栄養を摂取するという目的から始まった給食。その時代によって、求められるものも変わってきます。

親の仕事や塾など、それぞれの理由から家族みんなで食事をする機会の減ってしまった現代社会において、学習の延長としてではなく、こんな楽しい雰囲気の中でとる食事も健全な成長に必要なものではないでしょうか。





いつだって子どもたちの 笑顔に会える

小田原市は、そんな子育てを応援します。

子どもと親を取り巻く環境は、少子化や核家族化、女性の社会進出、ライフスタイルの多様化などによって大きく変わってきています。これからは、少子化の進行に歯止めをかけることが重要な課題です。
小田原市児童育成計画は、子どもを安心して生み、子育てに喜びや楽しみを持てるよう、また、明日を担う子どもたちがはつらつと健やかに育つことができる環境を整えていくための計画です。計画書の閲覧は児童福祉課で。

「ふれあい交流」

子どもたちが
元気に育つために

今、子どもたちの豊かな心や生きる力が育ちにくくなっていると言われています。いじめや犯罪の低年齢化、凶悪化といった問題はさらに深刻です。

しかし、子どもたちが本来持っている未来を夢見る純真な心や感情は、いつの時代も変わらないもの。

小田原市は、子どもたちが大きな夢を描き、はつらつと健やかに育つために、多彩な人、もの、情

小田原市児童育成計画

報とのふれあい交流や、体験学習など、感動、感激する機会や場を増やしていきます。

【主な施策】

- ・土曜ふれあい事業（学校施設開放・体験活動やサークル活動）
- ・歴史・自然体験事業（歴史・文化や自然に直接ふれあう体験学習）
- ・保育所・幼稚園を活用した保育体験学習事業（中・高校生）
- ・こどもの里山づくりの検討（植樹により森林の大切さを学ぶ）
- ・身近な遊び場の整備（街区公園、みどりの広場、児童遊園地の充実など）
- ・（仮称）小田原子供のもり公園の整備

子どもを安心して
生み育てられるまちへ

「安心つづ」「楽こめる」

核家族化や都市化が進んだこと
によって、地域や世代間のつながりが薄れ、相談相手もなく孤立したり、育児不安などに陥る子育て中の親が増えています。

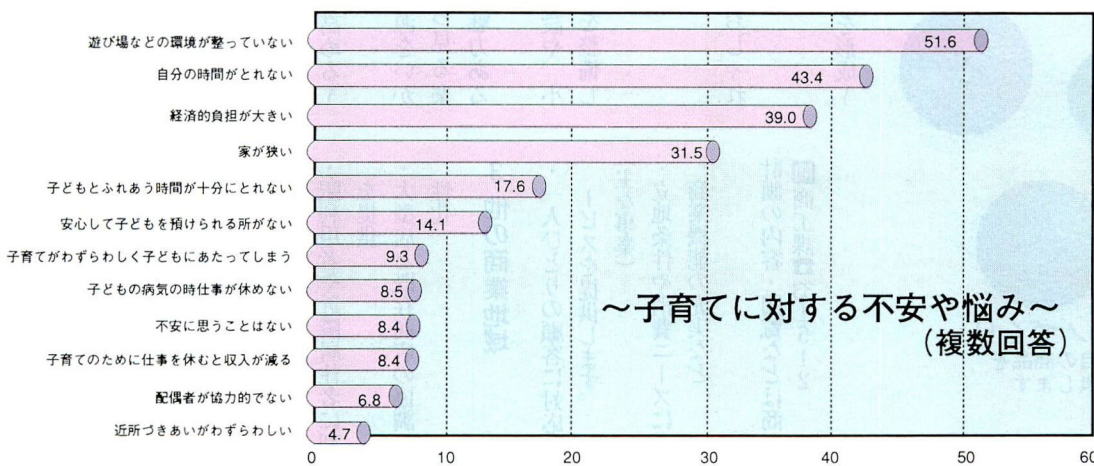
また、女性の社会進出がますます進み、保育サービスの充実など子育てとの両立が求められています。

そこで、出産や育児への不安や負担感などを少しでも減らし、子どもを安心して生み、また、子育てを楽しめるような環境づくりを進めていきます。

【主な施策】

- ・子育て支援センター・地域育児センター事業の充実
- ・ファミリーサポートセンターの設置（市民による育児相互援助活動のあつせん）
- ・おだわら母子保健プランの推進（妊娠婦・新生児訪問、休日・夜間救急医療体制の充

～子育てに対する不安や悩み～ (複数回答)



単位 (%)
*子どもの生活実態に関するアンケート（平成9年6月小田原市実施）から

問 児童福祉課 ☎ 331451

実、子育て体験学習はか）
・乳児保育の充実（低年齢児の受け入れ拡大）
・保育時間の延長（早朝・夕方の延長保育推進）
・放課後児童対策（放課後児童クラブの開設箇所数の増）

忘れていませんか・日ごろの注意

食中毒に気を付けましょう

食中毒原因トップ3

1位 サルモネラ菌

動物の腸などに住み糞便を介し食品を汚染します。この菌に汚染された食品を食べると激しい腹痛や下痢、発熱を起こします。低温や乾燥にかなり強いのですが加熱に弱く、60度、30分の加熱で滅菌できます。

2位 病原性大腸菌

大腸菌は、人間や動物の腸の中に住み、通常は悪さをしません。なかには病原性を持つ菌があり、これらを病原性大腸菌といいますが、症状は、腹痛、下痢、発熱など。加熱で滅菌できます。

3位 腸炎ビブリオ

海の中に住み、夏など海水温が高くなると沿岸海域で急速に増え、近海でとれる魚介類から検出され、食中毒の症状は、激しい腹痛や下痢、おう吐です。菌は、真水や酸に弱く、また60度、10分の加熱で滅菌できます。

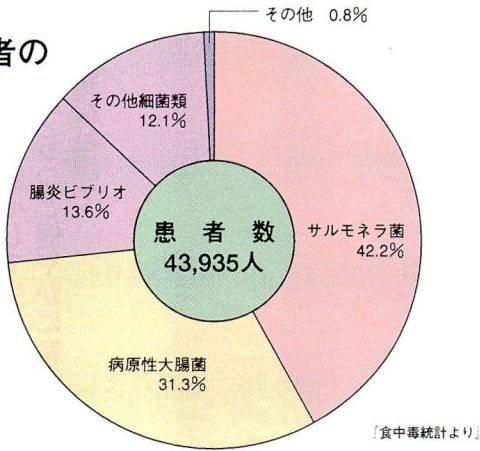
夏期は、食中毒の発生が急激に多くなる時期です。

食中毒は、病原菌に汚染されたものや有毒物を食べたり、飲んだりすることによって起こる急性の疾患ですが、そのほとんどが細菌によって、引き起こされます。

この食中毒にならないための第一歩は、簡単なことですが、日ごろの手洗いなどをこまめにすることが大切です。

保健センター ☎470820

食中毒患者の構成割合



あたらしい発見と楽しみのあるまちへ ほっと小田原 ホットあきない

小田原市商業活性化計画がスタート

最近のライフスタイルの多様化や、車社会の定着などによって、郊外型大型店の進出が目立つようになりまし。これまで商業活動の中心だった小田原駅周辺も、大型店閉店のニュースがあったり、空店舗が見つけられます。

しかし、商店街の果たす役割は大きく、地域のふれあいの場としての面や、これから迎える高齢社会を考えると、商店街の活性化が不可欠です。

この計画は、「ほっと小田原 ホットあきない」という基本コンセプトのもと、本市商業の活性化を、商業者、行政、関係機関などが一体となって切り開いていくための指針となるものです。広域交流圏の拠点都市にふさわしい小田原商業の実現のため、小田原の持つ歴史・文化・環境を生かして、市内外から訪れる方々が「ほっと」するような雰囲気づくり（まちの基盤整備）と個性豊かで魅力ある「ホット」な商業（商業の活性化）の実現を目指します。

「地域別の計画」

1 小田原駅周辺地域

快適に回遊でき、訪れた人々に発見と楽しさを提供します。

商業核から交流核へ
街の回遊性を高める

（主な事業）

- ・ 伝統的な文化や観光資源をいかし、買い物しながら見る楽しさも味わえるような魅力あるまちづくり
- ・ 東西自由連絡通路の建設や、小田原城跡、駐車場などを整備して、交流人口を導入

2 鴨宮商業地域

日常生活にちよっとおしゃれを

生活提案型の商業副次拠点を形成

（主な事業）

- ・ 駅利用者や近隣居住者に利便性を提供
- ・ 大型店と既存商店の協調した活性化

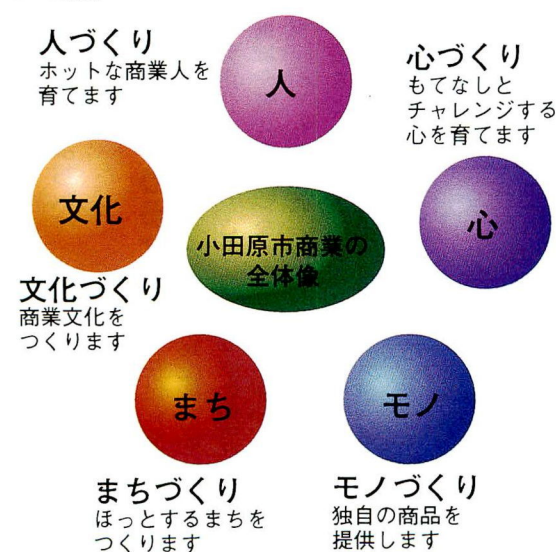
3 他の商業地域

- ・ 一人ひとりの顧客に対応したサービスを提供します。
- ・ 立地条件や消費ニーズに合った商業機能の充実など

計画の内容・閲覧などは商工課で。
商工課 ☎331512

小田原市商業の全体像

【ほっと小田原 ホットあきない】
5つの視点



まちづくりを 進める基金

基金は、市民の皆さんからの寄付金と市の積立金を蓄えたものです。その果実（利子）は、まちづくりの貴重な財源になっています。「ふるさとみどり基金」はみどり豊かなまちづくりのために、「ふるさと文化基金」は文化振興のために、「社会福祉基金」は福祉向上のために、「防災対策基金」は地震などによる大規模な災害の復旧作業や被害を最小限にするための防災対策に役立てられます。

ふるさとみどり基金

市街地の歩道にフラワープランターを置いたり、各家庭での生け垣づくりに補助しました。

今年度も引き続き、沿道や公共施設の緑化や生け垣普及の補助、グリーンライフサークルへの草花の配布などを行います。

☎フラワーカーデン ☎342814

ふるさと文化基金

松竹大歌舞伎などの市民劇場や「相模人形芝居下中座の歩み」の発刊補助など、文化活動の普及に努めました。

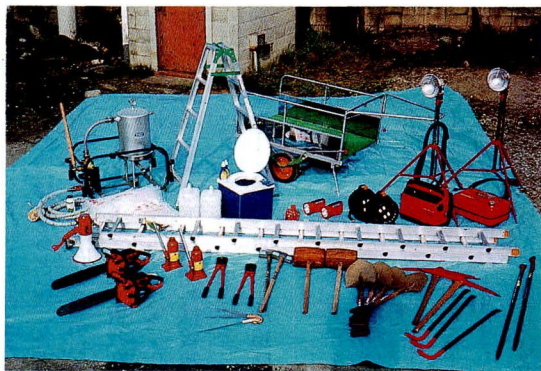
今年度は、郷土の文化を小中学校の教育に取り入れた体験学習を行うほか、引き続き市民劇場など、地域の文化をはぐくむ事業を進めます。

☎市民交流課 ☎331706

社会福祉基金

ひとり暮らしのお年寄りを訪問しました。

今年度も、地域ぐるみで高齢者を見守る「地域ふれあい運動」や、ボランティアの育成など社会福祉



活動を進めます。

☎福祉総務課 ☎331863

防災対策基金

自主防災組織が行う防災資機材の整備への援助に役立てました。

☎防災対策課 ☎331855

基金への寄付は、所得税、法人税、個人住民税の控除が受けられます。皆様からのご協力をお願いいたします。

アーティストと一緒に 木のオブジェをつくろう

募集！ 木もちい夏・小田原88
大きな木で夢を作ってみよう！

自然の中で木とふれあい、大きな木から、屋外オブジェを作りだしていきます。丸太をくりぬいた船や、やぐら組みの灯台、トーマムポールなど、遊び心いっぱい、楽しい製作です。そして、完成したオブジェは、いこいの森の野外広場に展示。これは楽しみです。木や森の恵みは私たちにどんな感動を与えてくれるのでしょうか。

日時 8月22日(土)～24日(月)

午前10時30分～午後3時30分

場所 いこいの森

対象 市内在住・在勤・在学の小

学校5年生以上で3日間参加で

きる方30人・多数抽選

費用 1000円

申込 7月10日(金)～31日(金)

☎市民交流課 ☎331706

どなたでもどうぞ！
申込不要

講演「木の話」

日時 8月22日(土)

午前10時30分～11時30分

場所 いこいの森体験交流センター

さわれる木彫工芸展

期間 8月22日(土)～24日(月)

場所 いこいの森体験交流センター

主催する木の文化工房
実行委員会会長
山口健二さん



主催する木の文化工房
実行委員会会長
山口健二さん

私たち木の文化工房では、小田原の大切な資源「木」をテーマに、新しい市民の文化を創り出そうと、木(?)のあう仲間たちと活動を始めました。この広報おだわら6月1日号から連載が始まった「木に憑かれる気になる人たち」は、木の魅力を皆さんに伝えるため、木と関わる素敵な人たちを紹介しています。日本人の心ともいえる木の文化を、この小田原から世界に向けて発信していきたいと考えています。来春ころには、市民による「木になる写真展」を開催しようという計画していますので、ご期待ください。

今回の「木もちい夏・小田原88」に参加される方には、木のぬくもりや豊かさを感じ取っていただければと考えています。

歴史街道 小田原を愛した人々(15)
郷土歴史家 三津木國輝

下曾我駅の開設に尽力した

長谷川豊吉

明治維新によって廃藩となり、つづいて明治5年(1872)8月、宿駅制度の廃止という大変革によって、城下町・宿場町小田原は街中が灯の消えたように衰えていった。県西地域の中心地小田原の経済的な影響は近隣の村々にも及んでいった。

このような苦難な状況の中、明治20年(1887)7月11日、岡蒸気といわれた東海道幹線鉄道が国府津まで開通し、続いて松田から山北、御殿場を経て沼津へと延長され、この地方の人々に大きな

期待をもたせた。幹線鉄道は明治22年7月1日には神戸まで開通し、同28年には東海道本線となって日本国交通の大動脈となった。

しかし、この地域(足柄平野)に設置された駅は国府津駅と松田駅のみであったことから、その間約10kmの沿線の人々は、国府津駅か松田駅を利用するしかなかった。そして、利用者が増えるにしたがい、新駅開設の要望は年々高まっていた。

このような状況の中で新駅開設実現のため立ち上がった人が下曾

我村の長谷川豊吉であった。当時、豊吉は政界を引退した高齢の身であったが、新駅開設のための土地提供など、地元住民の積極的な協力を得るため日夜奔走した。また、元国会議員の経験をもとに、各方面に働きかけ、時の政府を動かして、大正10年(1921)に下曾我駅開設の許可を得ることができた。

新しく開設される下曾我駅は曾我信号所の位置とされ、工事に入り、大正11年3月竣工、同年5月15日に開駅された。

長谷川豊吉は嘉永5年(1852)2月22日、相州足柄下郡曾我谷津村(小田原市曾我谷津)名主長谷川文右衛門・國子の長男として生まれた。慶応3年(1867)後継名主となり、明治6年(1873)小区事務官となったが、翌年職を辞して上京、漢学者岡千仞翁に師事した。

明治10年帰郷して小区副戸長、同12年には曾我谷津村を中心とする周辺地域の戸長と学務委員をつとめた。この間、地租改正、県道開通、東海道線敷設用地の買収に尽力した。



開駅時の下曾我駅舎前にて
中央が長谷川豊吉、左が長谷川良輔村長(豊吉長男)
右は篠川下曾我駅長
(長谷川範氏提供)

明治22年神奈川県議員に当選し、以後3期務め、県政に参画した。明治35年には衆議院議員に当選し、以後5期にわたって国政に参画し多大な功績を残した。

豊吉は政界を引退後も地域のために尽くし、中でも大正11年の下曾我駅の開設については前記のとおり、自ら所有地を駅用地として無償提供をするなどして、これを実現させた。しかし、その喜びも東の間、翌大正12年9月1日の関東大震災で豊吉夫妻は家屋倒壊によって没した。享年72歳。妻慶子65歳。

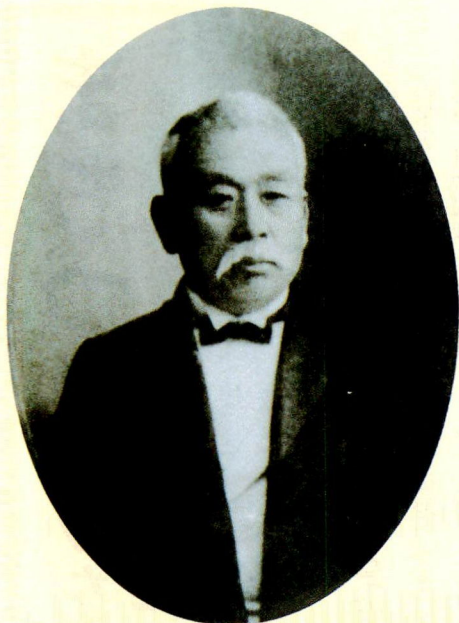
”50年を国に捧げし我が友は那為に逝きけり我を遺して” 尾崎行雄

昭和29年(1954)11月、下曾我村が小田原市へ合併するに際して、下曾我村では、下曾我駅の開設と村の発展に多大な功績のあった長谷川豊吉翁を顕彰して、下

曾我駅前広場隅に胸像(彫刻家横田七郎氏製作)を建立した。

なお、御殿場経由の東海道本線は、昭和9年12月1日、丹那トンネルの開通によって熱海線が国府津から沼津まで全通し、これによって熱海線が東海道本線となつて、御殿場経由は御殿場線と改称された。さらに昭和19年には単線とされて完全なローカル線となつてしまった。その後、動力近代化が進められ、蒸気機関車はダイヤルから電車となり、昭和43年7月1日には、御殿場線の代名詞のようにいわれたD52型蒸気機関車は、御殿場線から完全にその姿を消してしまつた。

*尾崎行雄 明治から昭和初期にかけての政党政治家。号は豊堂。明治23年第1回総選挙から、昭和27年の総選挙まで25回連続当選。



晩年の長谷川豊吉(嫡曾孫 長谷川範氏提供)



砂張築金花器

— 鑄物を美術品に高める — 柏木晴光

砂張（さはり）築金花器

昭和60年、日本橋三越で開催する個展のときに砂張を溶接してつなぎ合わせる築金という技法を考案して発表。素材は、シンバルとして使えない失敗作の砂張（注）。

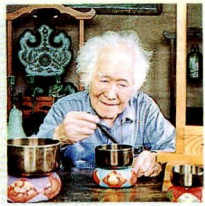
この作品は、角張った個性的な形をしており、砂張の特徴である銀を軽く燻したような上品な色が出るように心掛けている。アクセントに水銀を使った古代鍍金で模様を描き、落ち着いた雰囲気の中にきらびやかさを醸し出す。

実用品としての砂張は受け継がれ、製造され続けられるが、美術品としての砂張作品づくりや築金技法、古代鍍金技術の後継者はいない。

*（注）砂張 銅と錫の合金で、錫20%以上から成る青銅合金で、特に鳴り物の材料に適している。古くは「銅鑿（さはり）」とも書く。鑄物技術は難しく製品は硬くてろいため加工がしにくい。

本名 柏木一郎

実用品としての自作「仏鈴」。澄んだ長く続く余韻が特徴。電話での問い合わせに、受話器の前で叩くこともあるという。



- 明治42年 2月19日小田原に生まれる。
- 昭和2年 小田原中学卒業
- 昭和4年 東京物理学校（現東京理科大学）中退
- 昭和5年 帝工芸界主催「観光土産工業展」にて日本商工会議所賞受賞
- 昭和6年 日本橋三越に柏木美術鑄物の常設コーナー開設
- 昭和14年 陸・海軍音楽隊よりシンバルの制作依頼を受け、2男康平、4男四郎とともに制作を始める。戦後、さらに5男五郎が制作に加わって、会社を設立し、平成6年まで日本楽器に高級シンバルとして納入を続ける。
- 昭和40年 第1回全国風鈴大会において小田原風鈴が入選
- 昭和48年 細野燕台先生追慕美術工芸展に砂張茶道具出展
- 昭和60年 日本橋三越で個展を開く。このとき築金技法を発表
- 県名選100選に柏木美術鑄物研究所が選定される（工芸鑄物では唯一）
- 平成7年 9月13日第31回キワニス文化賞受賞

青果市場だより

～食卓に新鮮な野菜を～



<れんこん>

れんこんは、沼の中に美しく咲くはすの地下茎です。お正月やお祝いの料理に欠かせないものです。季節や風土により水田・ハウス・トンネルなどで栽培され、早出しの新れんこんは7～8月ごろに出回ります。ビタミンCが豊富でサクサクとした歯ざわりが好まれ、ふだんもっと気軽に食べたい野菜です。食用のれんこんは、17世紀ごろ、中国から日本へ伝えられました。

*薬効・栄養 古くから民間薬として用いられています。止血作用があり、吐き気、かっ血、血尿などに生の「れんこん」をすりおろして飲むとよい。せき、ぜんそく、二日酔いにも効き、鉄分も含まれているので、貧血の人にも用いられています。糖質、ビタミンCを多く含んでいます。

*見分け方・選び方 形は太くて、まっすぐで表皮の色はだいたい色のもの。ハダざわりが良く、切り口の穴は、大きさのそろったものが良いでしょう。

*料理法・扱い方 切ったり皮をむいたりし



協力 小田原青果商業協同組合
やなぎ商店（飯泉）

て空気にふれると、すぐ変色するのは強いアクのためで、塩または酢を入れた水にひたし、一度アク抜きをしてから、酢を落とした湯でゆでると白く仕上がります。サクサクした歯ざわりが好みなら、短時間で煮ます。また、もったりした味が好みなら、フタをして少し長めに煮るとよいでしょう。

*保存の仕方 切り口は直接日光や風にあたると、すぐ変色してしまうのでポリ袋に入れて冷蔵庫へ入れましょう。

*公設青果市場年間取扱量 105 t
金額 46,575千円
主な産地 茨城県

クッキング・ノート れんこんのきんぴら

*料理方法（約5人分）

材料 れんこん/700g 酒/大さじ1 にんじん/200g 塩/中さじ1 サラダ油/中さじ1 砂糖/中さじ1 白ごま/大さじ1 化学調味料/少々 ごま油/小さじ1/2

作り方

- ① れんこんは長さ4cm、幅0.5～1cmくらいの大きさに切り、水にさらしアク抜きをします。
 - ② にんじんはれんこんの大きさに切ります。
 - ③ 熱した鍋またはフライパンにサラダ油を入れ、水切りをした「れんこん」と「にんじん」を一緒に入れ、ややキツネ色になるまで炒める。
 - ④ 酒・塩・砂糖・化学調味料を加え強火で5分くらいいため、ごま油を入れ火を止めます。
 - ⑤ 白ごまを加えて軽く混ぜ合せます。（お好みで、七味とうがらしをふりかけてもよい）
- ☆酒のつまみ、箸やすめに最適です。温かいうちが美味しいです。
- 今回は塩味にしましたが、しょうゆ味も美味。

指定金融機関の交替

7月1日に、指定金融機関が、横浜銀行からスルガ銀行に替わりしました。
スルガ銀行は、公金の収納と支払事務を取り扱い、横浜銀行は、さがみ信用金庫とともに、指定代理金融機関として、公金の収納事務を取り扱います。
☎ 財政課 ☎ 33-1311

交通ルールを守って!

交通事故の多くは、ちょっとした油断や不注意、ルール無視などによって起きています。「交通安全をお忘れなく」
夏の交通事故防止運動
7月21日～30日

あなたの車泣いていませんか!

違法駐車は、迷惑だけではなく、交通事故の原因となります。
「チョットだけだから」という安易な気持ちでの違法駐車はやめましょう。
☎ 地域づくり課 ☎ 33-1853



久野霊園行き直通臨時バスの運行

お盆の時期に合わせて久野霊園への直通臨時バスが運行されます。
日時 7月13日(月)
①行き (小田原駅西口発)
午前9時～午後3時 (30分間隔)
②帰り (久野霊園発)
午前9時30分～午後3時30分 (30分間隔)
*行き・帰りとも正午発は運休。
料金(片道) おとな600円・子ども350円
☎ 箱根登山鉄道小田原観光営業所 ☎ 35-1201

展望室からの夕暮れをどうぞ 小田原城天守閣の入場時間延長

期間 7月20日(月)～8月31日(月)
延長時間 午後7時まで (午後6時30分入場締切)
入場料 大人400円、小中学生150円 (通常料金と同じ)
☎ 小田原城天守閣 ☎ 23-1373

就学相談はお早めに

来年度、小学校に入学するお子さん(平成4年4月2日～平成5年4月1日生まれ)を対象に、就学相談を行っています。
お子さんの心身の発達や就学について悩みをお持ちの方には、教育、医療、福祉の専門職が対応しています。7月末までに連絡してください。
☎ 学校教育課 ☎ 33-1684

市営プール・海水浴場が7月1日オープン

プール 御幸の浜、国府津
海水浴場 御幸の浜、国府津、江之浦
期間 7月1日(水)～8月31日(月)
時間 午前9時～午後4時30分 (海水浴場は午後4時まで)
プール入場料
●御幸の浜 大人250円、4歳～中学生100円
●国府津 大人70円、4歳～中学生30円
*駐車場や駐輪場はございません。
☎ 小田原城天守閣 ☎ 23-1373

市立図書館の公開書架を増設します

市立図書館では、6月30日から公開のスペースを広げ、さらに多くの図書を自由に手に取って見ることができるようになりました。一層のご利用をお待ちしています。
☎ 市立図書館 ☎ 24-1056

見て学ぶ県政教室

日時 7月28日(火) 午前9時～午後4時
見学先 ①畜産研究所(海老名市) ②産業技術総合研究所(海老名市)
対象 小学生とその保護者、一般・40人・多数抽選 *未就学児は不可
申込方法 はがきに住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、「見て学ぶ県政教室参加希望」と書いて7月20日(月)(消印有効)までに
☎ 申込 〒250-0012 小田原市本町2-3-24西湘地区行政センター県民課 ☎ 22-1151

広報おだわらに広告が掲載されます

8月15日号から広告の掲載が始まります。堅めな行政情報が満載している広報紙の中で、民間のソフトな情報が目を和ませてくれるでしょう。
広告希望の方は、広報広聴室まで。
☎ 広報広聴室 ☎ 33-1261

小田原の自然再発見 ②

アマサギ (サギ科)



夏には、頭から胸にかけてと背中が“亜麻色”となっているのが、この名前の由来です。
小田原には夏鳥として渡来しますが、あまり数は多くありません。サギの餌は魚というイメージがありますが、アマサギは川よりも、水田や休耕地でドジョウやカエルをとる方が多くあります。他のサギ類の群れの中に混じっていることがよくあるので、気をつけて探してみるとよいでしょう。
(早川小学校教諭 垂水宏昌)

市民相談

7月

	土・日・休日は休み	
①一般相談	午前9時～11時 午後1時～4時	
②出張相談	10日(金) 午前9時～11時 午後1時～4時	場所 マロニエ
③防災相談	午前9時～午後4時	
④法律相談(予約制)	水曜日	
⑤税務相談	21日(火)	午後1時30分～3時30分
⑥宅地建物取引相談	23日(木)	
⑦登記相談	9日(木)	
⑧心配ごと相談	月曜日(20日は除く)	午後1時～3時30分
⑨人権擁護相談	14日(火)・28日(火)	午後1時～3時
⑩行政相談	16日(木)午後1時～4時	
⑪教育相談	金曜日 午前9時～11時30分	
⑫消費生活相談	金曜日(31日は除く)	午前9時～午後4時
⑬宅地建物法律相談(予約制)	24日(金)	午前10時～午後3時

問い合わせ
市民相談室
☎ 33-1383

講座・教室

おだわらシルバー大学公開講座
戦国時代の小田原～秀吉の小田原攻め～

おだわらシルバー大学では、戦国時代史の研究者小和田哲男さんを迎え、史跡・石垣山を新たな視点で見つめ直します。

日時 7月16日(木)午後2時～4時

場所 中央公民館

定員 200人・先着順

講師 静岡大学教授 小和田哲男さん

申込 7月1日(水)から、
生涯学習課 ☎33-1712

古文書に親しもう(初心者)
郷土文化館の体験学習会

古文書のくずし字が読めたらいいなと思いませんか。初めて古文書に触れる方、ぜひご参加ください。

日時 7月25日(土)・26日(日)午後1時30分～3時30分

場所 郷土文化館

講師 小田原女子短期大学兼任講師宇佐美ミサ子さん

定員 2日連続で参加できる方30人・先着順

申込 7月17日(金)から、
郷土文化館 ☎23-1377

募集

人員、作品、参加者の募集など

小田原高等職業技術校入校生募集

募集内容

●OA経理コース 20人

●介護ヘルパーコース 25人

●給食調理サービスコース 20人

募集期間 7月3日(金)～9月3日(木)まで、

選考日 9月10日(木)学力検査と面接

☎小田原高等職業技術校 ☎23-2275

おいでよわんぱくらんど
2000組以上の親子で大人気

おーきなこいのほりに、ミニSL。こどもたちはとっても楽しそうでした。

でも、ただのお祭りではありません。「こどもたちに、生きる力を! 子育てを楽しく!」こんなメッセージを込めた一つのイベントだったのです。

当日は、保育園や幼稚園、福祉にかかわる人を始め、お年寄りや地域の人々など総勢420人もがこのイベントを盛り上げました。

5月24日、マロニエは沢山の親子で賑わいました。

健康管理担当臨時職員

市職員の健康に関する相談、健康管理業務全般の補助

対象 保健婦(要資格)

勤務先 市役所庁舎内保健室

勤務時間 午前9時～午後4時(応相談)

申込 職員課 ☎33-1244

小田原養護学校で
コミュニティ・スクール

充実した職業生活を送るために、楽しい余暇の利用方法を学びましょう

内容 織物・陶芸の学習(いずれか選択)

午後は全員でゲームを行います。

日時 9月6日(日)・10月11日(日)・11月15日(日)・12月6日(日)・11年1月17日(日) いずれも午前10時～午後2時

場所 小田原市蓮正寺1021 県立小田原養護学校

対象 知的障害をお持ちでお勤めをしている、市内、南足柄市、足柄上・下郡にお住まいの方

定員 20人・先着順

参加費 教材費として2,500円程度

申込 7月17日(金)までに、
小田原養護学校 ☎37-2755

税金・補助

納税、年金、各種手当について

寝たきり・痴呆性老人を
介護されている方に見舞金

ご自宅などでお年寄りを介護している方に毎年1回見舞金をお贈りしています。

対象 平成10年9月15日現在満65歳以上で、市内に1年以上在住し、平成10年1月1日以前から寝たきり、または平成10年7月1日現在、痴呆症のお年寄りを在宅で介護している方

見舞金額 3万円



申込期限 7月17日(金)まで

☎各地区担当の民生委員または高齢福祉課 ☎33-1864

今月の納税

納期限は、7月31日(金)

口座振替払の方は、預貯金残高の確認を

個人市民税・県民税第1期分

納税通知書は、7月上旬に発送予定です。

☎市民税課 ☎33-1351

固定資産税・都市計画税 第2期分

☎資産税課 ☎33-1361

建物を取り壊した方に

平成10年1月以後所有している建物(車庫や倉庫を含む。)を取り壊した場合には、翌年度から固定資産税及び都市計画税が変わりますのでご連絡ください。

☎資産税課 ☎33-1371

お知らせ

市・官公庁からのお知らせ

マロニエに
福祉情報相談コーナーが誕生

開設記念講演会も開きます。

詳しくは社会福祉協議会の広報「社協おだわら・第58号」(7月1日発行)をご覧ください。

☎社会福祉協議会 ☎35-4000

特設巡回相談所開設
行政に対する苦情や相談など

行政に対する苦情や相談・名誉棄損やプライバシーの侵害・家庭や地域で困ったこと、相続や遺言などの相続に専門の相談員が無料で相談。

日時 7月31日(金)午後1時30分～3時30分

場所 マロニエ

☎市民相談室 ☎33-1383

こんな悪質電話に
ご注意ください!

最近、「保健センター職員」や、「卒業アルバム作成会社」と名のり、お子さまの名前や住所・電話番号、また、友だちのことを聞いたりする電話が増えています。十分ご注意ください。

☎学校教育課 ☎33-1684

女性職業講座「経理とパソコン」 日商簿記3級の勉強とパソコンの基礎

就業に向けての実践的なカリキュラムが、必ずあなたをパワーアップさせます。

日時 9月8日(火)～12月2日(水) 全27回 午前9時30分～午後3時30分

場所 小田原駅前ふらっとスポット

定員 就業を希望する女性(30人)

受講料 テキスト代(昼食は各自)

応募方法 往復はがきに「経理とパソコンⅣ」と書き、住所、氏名、年齢、電話番号と簡単な志望動機を記入し、8月7日(金)(当日消印有効)までに

申込 〒220-0044横浜市西区紅葉ヶ丘44
紅葉ヶ丘高等職業技術校女性就業援助課
☎045-242-0991

防災講演会

神奈川県西部周辺の地震活動と住民の対応

神奈川県西部周辺の最近の地震活動、災害発生時の行動をテーマにした話を聞きます。

日時 7月22日(水)
午後1時30分～3時30分

場所 中央公民館

講師 地震防災対策強化地域判定会長・東京大学名誉教授・溝上 恵さん

☎防災対策課 ☎33-1856



日本女性会議'98あまがさき

男も女もともに豊かな人生を送るために、全国の女性たちのハツラツ情報にふれるチャンスです。

後日、「おだわら・おんなの交流会」で、参加して感じたことなどを報告していただきます。

期日 10月22日(木)～23日(金)

場所 兵庫県尼崎市

対象 市内在住、在勤、在学の20歳以上の女性1人

参加費 往復旅費、宿泊費、参加費などは、

市が負担

応募方法 「男らしさ、女らしさ」や「性別役割分業」などの女性問題について、日ごろ感じていること、または男女共同社会の創造に向けての学習や実践活動の記録を400字程度のレポートにまとめ、住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、7月16日(木)(必着)まで

申込 〒250-8555小田原市役所 女性行政課
☎33-1725

小田原城東高校コミュニティスクール ～初心者向けパソコン教室～

初心者向け表計算ソフト(ロータス1・2・3)の利用法を習得します。

期日 8月24日(月)～28日(金) 午後1時～5時まで 全5回

場所 小田原城東高校電算室

受講料 3,500円

対象 県内に在住・在勤・在学の18歳以上(高校生は除く)・40人・多数抽選

応募方法 往復はがきに住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、7月18日(土)(必着)までに、

申込 〒250-0003 小田原市東町4-12-1
小田原城東高校 ☎34-2847

講演「痴呆の理解とその付き合い方」

日時 7月14日(火)午後2時～4時

場所 小田原保健福祉事務所(旧保健所)

講師 聖マリアンナ東横病院 今井幸充医師

☎小田原保健福祉事務所 ☎22-3135 内線43

16ミリ映写機操作技術認定講習会

団体の皆さんに16ミリ映写機と16ミリ映画フィルムを貸し出しています。ご利用のときは、「16ミリ映写機操作技術認定証」が必要になります。

この機会に資格を取得して、ご活用ください。

日時 7月20日(祝) 午前9時～午後5時

場所 かもめ図書館

定員 市内在住、在勤、在学の高校生以上20人・先着順

受講料 500円(テキスト代)

申込 7月3日(金)から、

かもめ図書館 ☎49-7800

市民プラザ

ボランティアで外国人の方に ご案内をしませんか(会員募集)

内容 各イベント時のご案内。毎月第3土曜日に勉強会。

対象 簡単な英会話のできる方

申込 小田原・箱根善意通訳者の会・藤尾
☎37-1567

子どものためのリトミック体操

リズム感、表現力・音感習得に。

日時 毎週金曜日午後1時～5時

場所 小田原アリーナ

対象 1歳半～7歳

会費 月3,000円

☎リミットクラブ・川島 ☎37-9486

中島剣心会 大人から子どもまで

剣道を通して心身の鍛錬に励んでいます。

日時 毎週火曜日午後6時30分～8時30分、土曜日午後5時30分～7時30分

場所 町田小学校体育館

会費 入会金2,000円、月2,500円

☎木下 ☎22-0883(午後6時以降)

フラダンスを楽しみましょう

日時 7月16日(木)午後1時受付

場所 小田原アリーナ

定員 100人

参加費 500円

申込 小田原リズム体操協会・大脇 ☎48-4513

公的介護保険制度の勉強会

日時・場所

7月22日(水)午後1時30分～4時30分

保健センター

8月21日(金)午後1時30分～4時30分

尊徳記念館

定員 各100人

☎小田原高齢者の生活を良くする会・井田 ☎34-6001

曾我の傘焼きまつり～十郎・五郎兄弟をしのんで

日本三大あだ討ちの一つに数えられる曾我兄弟のあだ討ち。今年も兄弟の霊をしのび、傘焼きまつりが5月28日、曾我谷津の城前寺で行われました。十郎・五郎兄弟にふんしたお稚見さんが古傘に火をつけると、まつりはクライマックス。地元の人たちの手で脈々と受け継がれてきた歴史を感じる瞬間でもあります。

おなじみとなった相洋高校出身の朝乃翔関と、歌舞伎界からは板東正之助丈が参加して、今年の傘焼きまつりも盛大に行われました。



小田原
彩時記

スポーツ

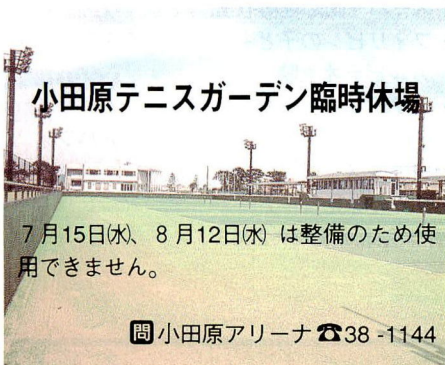
小田原アリーナ7月の行事予定

- 7月10日(金)～11日(土) 横浜刑務所刑務作業
製品展示即売会
- 12日(日) 市子ども会連合会ミニバスケットボール大会
- 24日(金) 県西ブロック中学生バドミントン大会
- 8月1日(土)～2日(日) J A小田原市総合展示即売会

大会や催し物開催日は、施設をご利用できない場合があります。

おだわらくらしのテレフォンガイドのFAXサービスで、小田原アリーナの行事予定表がご利用になれます。

☎小田原アリーナ ☎38-1144



小田原テニスガーデン臨時休場

7月15日(水)、8月12日(水)は整備のため使用できません。

☎小田原アリーナ ☎38-1144

スポーツ会館トレーニングルーム利用者講習会

- ①午後6時30分～8時
7月15日(水)・25日(土)・8月12日(水)・22日(土)
 - ②午後1時30分～3時
8月8日(土)
対象 高校生以上(予約必要)
- ☎スポーツ会館 ☎23-2465

西湘地区体育センターの催し

- ①エンジョイスportsサンデー
日時 7月19日(日)午前10時～午後4時
内容 トランポリン、テニス、バドミントン、卓球、ターゲットバードゴルフ、フットサルほか
 - ②ファミリースポーツサタデー
日時 7月11日(土)午前10時～正午
対象 児童・生徒とその家族
内容 トランポリン、ふれあいスポーツ
 - ③スポーツ医事・体力相談
日時 7月11日(土)午後2時～4時
内容 負荷心電図検査などによるスポーツ適性診断
定員 5人(予約制)
 - ④トレーニング室利用講習会
日時 7月12日(日)午後2時～3時30分
対象 16歳以上・30人
- ☎西湘地区体育センター ☎48-2650

ナイター陸上競技会

時間 午後5時30分～8時
場所 城山陸上競技場
対象 中学生以上(中学生は保護者同伴)
競技種目
①7月11日(土)開催
・中学男子の部 800m、3000m、砲丸投げ
・一般男子の部(高校生以上) 800m、5000m、砲丸投げ
・女子の部(中学生以上) 800m、3000m、砲丸投げ
②7月25日(土)開催
・中学男子の部 1500m、3000m、砲丸投げ
・一般男子の部(高校生以上) 1500m、5000m、砲丸投げ
・女子の部(中学生以上) 1500m、砲丸投げ
参加料 中学生300円、高校生以上500円
申込方法 大会当日の午後4時～4時30分に会場で受け付け
☎陸上競技協会・野澤 ☎35-1135

こども

児童対象の行事など

えほんのよみきかせ
夏のおたのしみ会

日時 7月18日(土)午後3時～4時
場所 市立図書館
内容 絵本、エプロンシアター、パネルシアター、大型紙しばい、手あそび
☎市立図書館 ☎24-1057

夏の児童文化行事 宿題はこれで決まり

講座名	日時	場所	対象
①お堀と海のプランクトンを調べる会	7/21(火) 9:00～15:00	市立図書館	小3～中2
②牛乳パックでつくろう	7/23(木) 9:00～11:30	市立図書館	小1～小6
	7/24(金) 9:00～11:30	かもめ図書館	小1～小6
③手作り絵本〈その1〉 〈その2〉	7/26(日) 9:00～11:30	かもめ図書館	小1～小3
	8/9(日) 9:00～11:30	かもめ図書館	小1～小3
④ステンドアートをたのしもう	7/30(木) 9:00～11:30	かもめ図書館	小1～小6
	7/31(金) 9:00～11:30	市立図書館	小1～小6
⑤船をつくる会	8/2(日) 9:00～11:30	市立図書館	小4～小6
⑥果物や野菜を調べる会	8/6(木) 9:00～11:30	かもめ図書館	小3～小6

※①⑤は親子で参加可。③は両日とも参加できる親子。

※定員を超えた講座は抽選

※抽選の結果と詳しいご案内は、はがきで 7月18日(土)までにお知らせします。

申込方法 はがきに、住所、氏名、電話番号、学校名、学年、希望講座(1人1講座)を書いて、7月13日(月)(消印有効)まで

☎〒250-0014 小田原市城内7-17 小田原市立図書館 ☎24-1057

アニメ

- ☎かもめ図書館会場
時間 午後1時30分～
定員 180人
プログラム
7月5日(日) 山の小僧、くまのプーさん
プーさんと虎
7月11日(土) 赤毛のアン11
7月12日(日) いじわる狐ランポーのなみだ、スナフキンが帰ってきた
- ☎かもめ図書館 ☎49-7800
- ☎尊徳記念館会場
日時 7月11日(土)午前10時～
定員 60人
プログラム いたずらあまんじゃく、とらねこめいたんてい、金次郎のおはなし
- ☎尊徳記念館 ☎36-2381

講座・教室

講演会・展示・発表

きらめきおだわら塾セミナー講演会

市民の市民による市民のための生涯学習活動
日時 7月26日(日) 午後1時30分～3時10分
場所 マロニエ
講演 演題:「生涯学習まちづくり～これからのボランティア」
講師:星野昌子(社) 神奈川人権センター理事長。昭和55年日本国際ボランティアセンターを設立、事務局長に就任。
定員 200人・先着順
☎申込 7月6日(月)から
生涯学習課 ☎33-1712

小田原青年会議所40周年記念事業

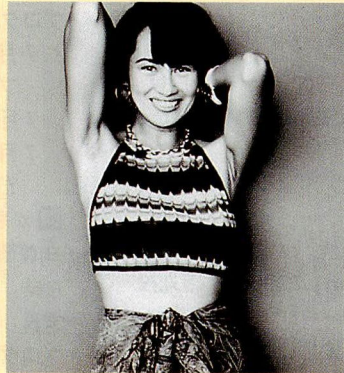
響 ひびき

ODAWARA Summer Wave '98

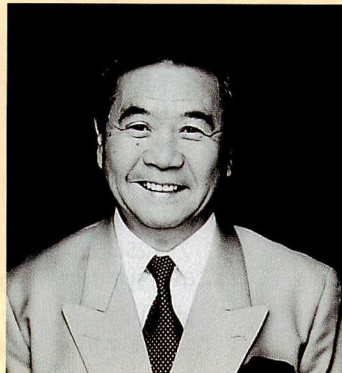
Special Jazz Night in Arena



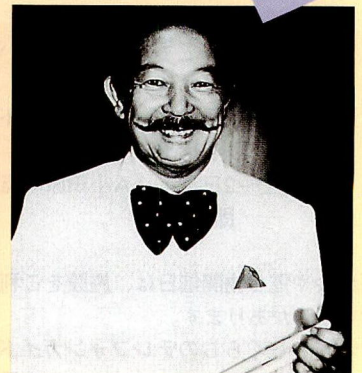
阿川奏子



マリーン



谷 啓



ジョージ川口

日時 8月9日(日) 午後5時~8時(開場3時30分)
 場所 小田原アリーナ
 料金 S S : 6,300円
 S : 5,775円
 A : 5,250円
 (全席自由ブロック制)(消費税込み)
 託児あり

チケット予約
 チケットぴあ 03-5237-9999
 チケットセゾン 03-3250-9999
 コンサート事務局 03-5720-9999
 インターネット予約
<http://emall.justnet.or.jp/shop/hotstuff/>
 チケット取扱店
 ヤオマサ市内各店 TSUTAYA: 鴨宮店・蛍田店・東大竹店・本鵜沼店・二宮店・大井町店 大村楽器店: リベルテ・秦野店

同時開催
 ・スーパー国際理解教室
 ・フィリピン子どもたちによるミュージカルビデオ上映
 ・フリーマーケット
 ・子どもから大人までのアマチュアパフォーマンス
 ・世界の味見コーナー
 問 青年会議所 ☎37-2363

スポーツ

各種スポーツ大会、講習会など

各種スポーツ行事

① ジョギングを楽しもう

日時 毎週日曜日 午前8時~
 場所 二の丸お休み処前(城址公園内)
 問 走ろう会・鴨打 ☎47-5727

② 民謡の集い

日時 第2・第4日曜日午後7時~9時
 場所 スポーツ会館
 参加料 350円
 問 民謡協会・譲原 ☎48-0665

③ 歩け歩けの会

- 7月26日(日) 足柄峠(足柄駅~足柄峠~万葉公園~地藏堂) 15km
- 8月9日(日) 一夜城(早川~一夜城~入生田) 15km
- 8月23日(日) 大山阿夫利神社(秦野~蓑毛~下社) 10km
- 9月6日(日) 久野フラワーガーデン(多古~五百羅漢~久野) 10km
- 9月27日(日) 伊豆城ヶ崎自然研究路コース12km

● 共通事項

集合 午前9時小田原駅東口(雨天中止)
 参加料 300円(交通費別)、弁当持参
 問 歩け歩けの会・鈴木 ☎22-5241

小田原市民総合体育大会

種目	会場	7/17	7/19	7/20	7/26	開始時間	備考
開会式	小田原アリーナ	○				19:00	受付18:30
地区対抗競技							
陸上競技	城山陸上競技場				○	9:00	
水泳	御幸の浜プール		○			9:00	
軟式野球	酒匂川スポーツ広場・カネボウ		○		○	9:00	
ソフトボール	酒匂川スポーツ広場		○		○	9:00	
サッカー	酒匂川スポーツ広場		○		○	9:00	
バスケットボール	小田原アリーナ		○		○	9:00	
ソフトテニス	城山庭球場		○		予備日	9:00	
バレーボール(男)	小田原アリーナ		○			9:00	
バレーボール(女)	小田原アリーナ		○			9:00	
卓球	小田原アリーナ				○	9:00	
バドミントン	小田原アリーナ				○	9:00	
弓道	城内弓道場		○			8:30	
剣道	スポーツ会館				○	9:30	
柔道	スポーツ会館				○	9:30	
射撃	御殿場須山射撃場			○		9:00	
オープン競技							
インディアカ	西湘地区体育センター			○		9:00	
ペタンク	東富水小学校グラウンド			○	予備日	9:00	予備日 富水小GR
国体参加イベント競技							
フットサル	小田原アリーナ			○		9:00	
綱引	小田原アリーナ			○		9:00	
ゲートボール	酒匂川スポーツ広場			○	予備日	9:00	
閉会式	小田原アリーナ				○		全競技終了後

問 小田原アリーナ ☎38-1147

イベント

各種催しものなど

不用品即売会

消費者の会では、家庭に埋もれている品物をもう一度有効に使っていただくために、みなさんから不用品を出品していただき、安い価格で即売します。

日時 7月19日(日) 午前10時～午後2時(売り切れ次第終了)

場所 マロニエ

●出品受付

日時・場所 7月18日(土) 午前10時～午後2時 マロニエ

●取扱品目 日用雑貨、陶器、ガラス器、衣料品、食料品、文具、楽器などで新品のもの(中古衣料は無料提供)

大型不用品については事前に電話受付

☎地域づくり課 ☎33-1396

小さな演奏会

昼のミニコンサート

市民演奏家の皆さんが、気軽に演奏する10分間の小さな演奏会です。毎月1回開きます。

日時 7月15日(水) 午後0時30分～40分

場所 市役所2階談話ロビー

演奏 清水 玲子さん(ピアノ)

小泉しのぶさん(フルート)

藤本 繭子さん(チェロ)

演奏曲 夢想(ドビュッシー)

今回の表紙

草の葉を 落つるより飛ぶ 蛍かな
芭蕉

ほたるは草の葉などにとまっているときの方が多く、あまり飛ぶことは上手ではありません。

この句は、草の葉に止まっているほたるを取ろうとすると、ぼろっと落ちて死んだふりをする、そんな様子を詠んだものです。

一時は、ほとんど見かけなくなりましたが、最近では、いろいろな人たちの努力によって、私たちのまちにも、ほたるが帰ってきています。

毎日、時間に追われ、あわただしく過ごすことの多くなった私たち。

源氏はたるが飛ぶのは6月、これから目にするのは平家ほたるだそうです。ちょっと水辺に行って、この不思議な灯りに見とれてみるのもいいですね。

悲槍ソナタ第2楽章

(ベートーヴェン)

演奏者(ボランティア)募集中!

ピアノソロまたはピアノ演奏を含む少人数編成の市民演奏家の皆さん、市役所にお越しの皆さんに安らぎと潤いに満ちたお昼のひとときをプレゼントしませんか?

☎市民交流課 ☎33-1706

海外高校生による日本語スピーチコンテスト

世界11か国から来日する13人の高校生が自由なテーマでスピーチします。

参加国

アメリカ、イギリス、カナダ、オーストラリア、シンガポール、中国、ポーランド、韓国、ロシア、キューバ、ブラジル

日時 7月20日(月) 午後1時～5時30分

場所 相洋中学・高等学校インテリジェントセンター21

定員 200人

☎相洋中学・高等学校 ☎22-0211

地球博物館の催し

●特別展 オオカミとその仲間たち
—イヌ科動物の世界—

内容 オオカミ、コヨーテなどの剥製標本展示など

日時 7月18日(土)～9月27日(日) ただし、7月20日を除く月曜日、9月16日(水)、9月24日(木)は休館

観覧料 20歳以上(学生除く)200円 20歳未満・学生100円 高校生以下・65歳以上無料

●身近な自然発見講座(野外観察)

日時 7月15日(水) 午前10時～午後3時
地球博物館正面入り口集合(雨天中止)

場所 風祭・早川

持ち物 筆記用具、ルーペ、双眼鏡、昼食、雨具など、歩きやすい服装で。

☎地球博物館 ☎21-1515

小田原城紋章展

日本の名城と城主の家紋

日時 7月20日(祝)～8月31日(月)

場所 小田原城天守閣特別展示室

☎小田原城天守閣 ☎23-1373



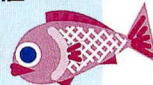
とれたての魚をどうぞ
小田原・港の朝市
7月は毎週土曜日に開催

場所 小田原漁港 西側岸壁

時間 鮮魚は午前9時～

鮮魚以外は午前8時30分～

☎市漁協 ☎22-6617



小田原の朝市

清々しい朝の空気と銅門を背に、生産者と直接ふれあえる朝市です。

地場産業の新しい商品を見ることができるかも

日時 7月12日(日) 午前8時～(雨天中止)

場所 小田原城址公園

内容 農産物・フリーマーケット

☎商工課 ☎33-1514

※二の丸広場で乗馬もできます。

時間 午前9時30分～午後3時

定員 60人

費用 1時間1,000円 引き馬2周500円

☎小田原乗馬会・桜井 ☎32-1308

フラワーガーデン情報

肌に優しい、手作り化粧水を作りましょう。

日時 7月12日(日) 午後1時30分～3時

内容 ハンガリーウォーター(化粧水)とサマーコロソ作り

定員 20人

費用 教材費2,000円

風船を使って、花器を作りましょう。

日時 7月25日(土) 午後1時30分～3時

内容 風船を利用した花サークル

定員 30人 親子参加可

費用 教材費1,000円

持ち物 花バサミ、紙袋、ぞうきん、古い歯ブラシ

☎申込 フラワーガーデン ☎34-2814



*草花の即売会
7月12日(日)・26日(日)

～今月の花壇の手入れ～

梅雨が明けると、本格的な夏の到来です。多くの草花では花つきや、成育が悪くなります。様子を見ながら、日除けをしたり 置き場の移動が必要です。

日当たりを好む

ブーゲン、ランタナ、ハイビスカス

涼しい日陰を好む

インパチェンス、コリウス、グロキシニア

広報 **おだわら**

July 1, 1998 No.726

message

あかりの祭典

小田原ちょうちん夏まつり

7/25(土)・26(日) 13:00~21:00

小田原城址公園内 二の丸広場

☎観光協会 ☎22-5002

7/25 小田原ちょうちん夏まつりにやってくる



お宝拝見!

小田原ちょうちん夏まつりにテレビ東京の人気番組「開運なんでも鑑定団」がやってきます。あなたの家のお宝を応募しましたか?

番組に応募された方にそのお宝を見せていただきました。

さて、鑑定やいかに?

モミジの枝振りとニワトリの図柄を寄せ木で描く逸品。12~13年前におばからいただいたもの。塔ノ沢の旧家からおばが譲ってもらったものらしい。寄せ木細工職人の鑑定によるとかなり古いもので、寄せ木細工の原型ではないかとのこと。傷みは激しいが、修理せずこのままの方が価値があるといわれた。湯本の本間美術館には同じ作者のものと思われるそっくりのタンスが展示されている。本人評価額30万円。

(タンス)

やはり、おばからのいただきもの。往時の東海道と思われる松並木と藁葺きの民家を描いた木象嵌は、市内版画家から絶賛された逸品。手に入れた当時、反ってしまっていたものを工芸技術センターの協力で裏張りし、補修している。本人評価額不明。(木象嵌)



箱根細工2点を応募する関さん。どちらも売るつもりはなく、大切に保存していきたいとのこと。

小田原ちょうちん流灯祭

7/18(土)~26(日)

お堀に小田原ちょうちん3千個。銅門周辺に幻想的な世界を創り出します。